

〔事業者の理念・方針、期待する職員像：小規模保育事業〕

| | |
|---|---|
| 1 | 理念・方針（関連 カテゴリー1 リーダーシップと意思決定） |
| | 事業者が大切にしている考え（事業者の理念・ビジョン・使命など）のうち、特に重要なもの（上位5つ程度）を簡潔に記述 （関連 カテゴリー1 リーダーシップと意思決定） |
| | <p>1) 【法人理念】 子育てによるこびを 社会に新しい風を 笑顔あふれる子どもが住む 未来の地球のために</p> <p>2) 【保育理念】 保育で一番大切なのは、何よりも〔愛情〕である 1.子どもの未来のために(愛情をもって子どもの気持ちを受け止め、寄り添う保育) 2.保護者の笑顔のために(子どもの成長と一緒に喜び、保護者に寄り添いサポート)</p> <p>3) 【保育目標】(子ども像) 1.健やかで笑顔が絶えない子ども 2.自分で考え最後までやりぬく子ども 3.豊かで感受性と創造力を持った子ども 4.友達を思いやり人とのつながりを大切にする子ども</p> |
| 2 | 期待する職員像（関連 カテゴリー5 職員と組織の能力向上） |
| | （1）職員に求めている人材像や役割 |
| | <p>1) 子どもの命と将来を預かっているということを共通認識にもち、一人ひとりの子どもとしっかり向き合える人。</p> <p>2) 子どもを真ん中に、保護者との信頼関係作りを大切にできる人。</p> |
| | （2）職員に期待すること（職員に持って欲しい使命感） |
| | <p>1) 保護者が安心して子どもを託せ、就労できるように支援を努める。</p> <p>2) 子ども一人ひとりが安定した生活ができるように援助する。</p> <p>3) 感性を磨き、子どもの可能性を引き出す環境づくりを行う。</p> <p>4) 様々な保育ニーズに柔軟に対応できる体制を整える。</p> |

〔利用者調査：小規模保育事業〕

| | | | |
|--------------------|---|--|------|
| 調査対象 | 8月1日現在、保育園を利用している全世帯を対象に調査を実施しました。兄弟姉妹のいる世帯は、1世帯として扱い、一番年齢の低いお子さんを対象として回答してもらいました。 | | |
| 調査方法 | 無記名方式。配付は事業所を通じて保護者へ手渡しし、回収は密封して評価機関に直接送付してもらい、取りまとめました。調査結果は選択回答だけでなく、記述式の回答についても匿名性に配慮してまとめ、保育園に報告しました。 | | |
| 利用者総数 | | | 17 |
| 利用者家族総数(世帯) | | | 17 |
| 共通評価項目による調査対象者数 | | | 17 |
| 共通評価項目による調査の有効回答者数 | | | 12 |
| 利用者総数に対する回答者割合(%) | | | 70.6 |

利用者調査全体のコメント

総合的な感想では、「大変満足」6名、「満足」6名であり、100%の利用者(回答者)が満足と回答しています。

毎日の保育サービスにおける「子どもの心身の発達」、「子どもの興味や関心」、「職員との信頼関係」、安心・快適性における「清潔で整理された空間」、「職員の接遇・態度」、「病気やけがをした際の職員の対応」、および利用者個人の尊重における「子どもの気持ちを尊重した対応」、「プライバシーに対する職員の対応」、「保育内容に関する説明」でそれぞれ85%以上と多くの項目で高い満足度がうかがえます。

自由意見では、「子どもが保育園に行きたがるのが全てを表していると思います。いつも家庭事情も親身に聞いてくれたり、相談にのってもらったり、助かっています。」、「先生方がとても明るく、元気な方ばかりで、子どもたちも楽しいだろうなー!と感じます」、「コロナ禍で大変な中、大変良くやってくれていると思っています」など、園に対する感謝の声が多く寄せられています。一方、「園の目の前に車を停めて、送迎している保護者がいるにも関わらず、注意する様子が職員にみられない」などの声がありました。

利用者調査結果

| 共通評価項目 コメント | 実数 | | | |
|--|----|---------------|-----|------------|
| | はい | どちらとも いえない | いいえ | 無回答 非該当 |
| 1. 保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか | 12 | 0 | 0 | 0 |
| 100%の方が「はい」と回答しています。自由意見には、「警戒心が強く、人見知りの激しい我が子が保育園に通い始めてから、少しずつ社交性が身に付き、お友達とも遊べるようになりました」などの声がありました。 | | | | |

| 共通評価項目 | 実数 | | | |
|---|----|---------------|-----|------------|
| | はい | どちらとも いえない | いいえ | 無回答 非該当 |
| 2. 保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか | 12 | 0 | 0 | 0 |
| 100%の方が「はい」と回答しています。特にコメントはありませんでした。 | | | | |
| 3. 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか | 10 | 0 | 0 | 2 |
| 83%の方が「はい」と回答しています。自由意見には、「いつもおかわりをし、家でもおいしいと話してくれています」、「食物アレルギーが多く、食べられるものが限られている中で、毎月献立を見ながら食べられるものを確認していただき、大変助かっております」、「誕生日メニューや行事食の時などの写真をSNSに載せてくれると、うれしいです」などの声がありました。 | | | | |
| 4. 保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか | 9 | 3 | 0 | 0 |
| 75%の方が「はい」と回答しています。自由意見には、「コロナのため、制限有り&園庭なしのため、仕方がないと思います」などの声がありました。 | | | | |
| 5. 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか | 8 | 0 | 0 | 4 |
| 67%の方が「はい」と回答しています。自由意見には、「いつも助けていただいています」などの声がありました。 | | | | |
| 6. 安全対策が十分取られていると思うか | 10 | 1 | 0 | 1 |
| 83%の方が「はい」と回答しています。特にコメントはありませんでした。 | | | | |
| 7. 行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か | 7 | 0 | 0 | 5 |
| 58%の方が「はい」と回答しています。特にコメントはありませんでした。 | | | | |
| 8. 子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか | 11 | 1 | 0 | 0 |
| 92%の方が「はい」と回答しています。自由意見には、「園での体調の変化(少しでも)について、帰りの時に話してくれます」などの声がありました。 | | | | |
| 9. 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか | 11 | 0 | 0 | 1 |
| 92%の方が「はい」と回答しています。特にコメントはありませんでした。 | | | | |

| 共通評価項目 | 実数 | | | |
|--|----|---------------|-----|------------|
| | はい | どちらとも いえない | いいえ | 無回答 非該当 |
| 10. 職員の接遇・態度は適切か | 12 | 0 | 0 | 0 |
| 100%の方が「はい」と回答しています。特にコメントはありませんでした。 | | | | |
| 11. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか | 12 | 0 | 0 | 0 |
| 100%の方が「はい」と回答しています。特にコメントはありませんでした。 | | | | |
| 12. 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか | 7 | 0 | 0 | 5 |
| 58%の方が「はい」と回答しています。特にコメントはありませんでした。 | | | | |
| 13. 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか | 11 | 1 | 0 | 0 |
| 92%の方が「はい」と回答しています。自由意見には、「感謝しかありません」、「慣れない環境のせいか毎日熱を出していた我が子ですが、先生方が優しく対応して下さったおかげで、今は楽しそうに登園できています」などの声がありました。 | | | | |
| 14. 子どもと保護者のプライバシーは守られているか | 12 | 0 | 0 | 0 |
| 100%の方が「はい」と回答しています。自由意見には、「今は、そういう事がないので、よくわかりません」などの声がありました。 | | | | |
| 15. 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか | 12 | 0 | 0 | 0 |
| 100%の方が「はい」と回答しています。特にコメントはありませんでした。 | | | | |
| 16. 利用者の不満や要望は対応されているか | 10 | 0 | 0 | 2 |
| 83%の方が「はい」と回答しています。特にコメントはありませんでした。 | | | | |
| 17. 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか | 6 | 1 | 1 | 4 |
| 50%の方が「はい」と回答しています。特にコメントはありませんでした。 | | | | |

〔組織マネジメント：小規模保育事業〕

I 組織マネジメント項目 (カテゴリー 1 ~ 5、7)

| | | |
|----|--|---|
| No | 共通評価項目 | |
| 1 | カテゴリー 1 | |
| | リーダーシップと意思決定 | |
| | サブカテゴリー 1 (1 - 1) | |
| | 事業所が目指していることの実現に向けて一丸となっている | サブカテゴリー毎の 標準項目実施状況 7 / 7 |
| | 評価項目 1 | |
| | 事業所が目指していること (理念・ビジョン、基本方針など) を周知している | 評点 (○○) |
| | 評価 | 標準項目 |
| | ●あり ○なし | 1. 事業所が目指していること (理念・ビジョン、基本方針など) について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 2. 事業所が目指していること (理念・ビジョン、基本方針など) について、利用者本人や家族等の理解が深まるような取り組みを行っている ○非該当 |
| | 評価項目 2 | |
| | 経営層 (運営管理者含む) は自らの役割と責任を職員に対して表明し、事務所をリードしている | 評点 (○○) |
| | 評価 | 標準項目 |
| | ●あり ○なし | 1. 経営層は、事業所が目指していること (理念・ビジョン、基本方針など) の実現に向けて、自らの役割と責任を職員に伝えている ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 2. 経営層は、事業所が目指していること (理念・ビジョン、基本方針など) の実現に向けて、自らの役割と責任に基づいて職員が取り組むべき方向性を提示し、リーダーシップを発揮している ○非該当 |
| | 評価項目 3 | |
| | 重要な案件について、経営層 (運営管理者含む) は実情を踏まえて意思決定し、その内容を関係者に周知している | 評点 (○○○) |
| | 評価 | 標準項目 |
| | ●あり ○なし | 1. 重要な案件の検討や決定の手順があらかじめ決まっている ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 2. 重要な意思決定に関し、その内容と決定経緯について職員に周知している ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 3. 利用者等に対し、重要な案件に関する決定事項について、必要に応じてその内容と決定経緯を伝えている ○非該当 |
| | カテゴリー 1 の講評 | |
| | <p>保育理念、保育方針、子ども像を示す運営目標を職員および保護者の理解に努めています</p> <p>法人理念「子育てによるこびを 社会に新しい風を 笑顔あふれる子どもの住む 未来の地球のために」に基づく保育理念、保育方針を策定し、ホームページで広く発信しています。職員は入社時に本社研修を通して学び、園においては、子ども像を示す保育目標とともに「全体的な計画」に明示し、保育業務の基本としています。園長は、申し送りや毎月の職員会議「園ミーティング」にて職員に理解を深めています。保護者には重要事項説明時やSNSでも発信し、伝えています。コロナ禍で延期されている保護者会では保育計画とともに説明を予定しています。</p> | |

| | | | |
|---|---|--|---------------|
| | <p><u>園長は運営について考えを示し、職員が同じ目標に向かえるよう職責を遂行しています</u></p> <p>園長は、法人において定められている職位職責に則って業務を遂行しています。「キャリアパス規定」には、各職位への発令について推薦の権限が示されており、園長は毎日の申し送りや毎月の職員会議にて園の運営や保育について考えを示すよう心がけています。年2回の職員面談では、全職員が同じ目標に向かって取り組めるよう、個別の職位職責に沿って業務を指導しています。新型コロナウイルス感染防止対策にも通じる職員の健康管理として有給休暇取得や休憩の取得などを率先して、働きやすい職場づくりを心がけています。</p> | | |
| | <p><u>案件により検討や決定の手順が決まっており、決定内容は職員、保護者に周知しています</u></p> <p>重要案件については、職員会議で園内の意見を集め、法人本部も出席する園長会議（毎月および随時）で討議し決定しています。職員には毎月の職員会議または随時に周知し、保護者には毎月のおたよりや玄関前に掲示で伝えてあります。園内の案件については、園長と副主任が中心となり、職員会議で報告または検討し決定しています。法人による決定事項は、園長会議または園長を通して申し送りや職員会議で周知しています。職員会議の欠席者には職員会議録や連絡ノートで伝えるほか、口頭や掲示などで周知に努めています。</p> | | |
| 2 | カテゴリー 2 | | |
| | 事業所を取り巻く環境の把握・活用及び計画の策定と実行 | | |
| | サブカテゴリー 1 (2 - 1) | | |
| | 事業所を取り巻く環境について情報を把握・検討し、課題を抽出している | サブカテゴリー-毎の 標準項目実施状況 | 6 / 6 |
| | 評価項目 1 事業所を取り巻く環境について情報を把握・検討し、課題を抽出している | | 評点 (○○○○○○) |
| | 評価 | 標準項目 | |
| | ●あり ○なし | 1. 利用者アンケートなど、事業所側からの働きかけにより利用者の意向について情報を収集し、ニーズを把握している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 2. 事業所運営に対する職員の意向を把握・検討している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 3. 地域の福祉の現状について情報を収集し、ニーズを把握している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 4. 福祉事業全体の動向（行政や業界などの動き）について情報を収集し、課題やニーズを把握している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 5. 事業所の経営状況を把握・検討している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 6. 把握したニーズ等や検討内容を踏まえ、事業所として対応すべき課題を抽出している | ○非該当 |
| | サブカテゴリー 2 (2 - 2) | | |
| | 実践的な計画策定に取り組んでいる | サブカテゴリー-毎の 標準項目実施状況 | 2 / 5 |
| | 評価項目 1 事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）の実現に向けた中・長期計画及び単年度計画を策定している | | 評点 (●●●●) |
| | 評価 | 標準項目 | |
| | ○あり ●なし | 1. 課題をふまえ、事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）の実現に向けた中・長期計画を策定している | ○非該当 |
| | ○あり ●なし | 2. 中・長期計画をふまえた単年度計画を策定している | ○非該当 |
| | ○あり ●なし | 3. 策定している計画に合わせた予算編成を行っている | ○非該当 |
| | 評価項目 2 着実な計画の実行に取り組んでいる | | 評点 (○○) |
| | 評価 | 標準項目 | |
| | ●あり ○なし | 1. 事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）の実現に向けた、計画の推進 | ○非該当 |

| | | |
|--|---|--------------------------|
| | 方法（体制、職員の役割や活動内容など）、目指す目標、達成度合いを測る指標を明示している | |
| ●あり ○なし | 2. 計画推進にあたり、進捗状況を確認し（半期・月単位など）、必要に応じて見直しをしながら取り組んでいる | ○非該当 |
| カテゴリー 2 の講評 | | |
| <p><u>役所や法人および区の子育て支援サイトからも地域の関連情報を入手し分析しています</u></p> <p>園は、子どもの空き情報の連絡や研修のほかには区行政との連絡の機会は年数回あり、地域の保育園新設予定情報や他園の空き情報などから地域の待機児童の傾向などを把握しています。法人は園を取り巻く地域の保育ニーズや福祉事業の動向および園の経営についても把握分析し、園長会議にて共有しています。また、コロナ禍で地域の子育て支援に関する地域懇談会など中止となっておりますが、区のホームページには「認証保育所・小規模保育事業・家庭的保育（保育ママ）」のサイトが設けられ、関連情報を入手できます。</p> | | |
| <p><u>中長期計画と単年度計画はありませんが園の財務および活動計画と実行を管理しています</u></p> <p>理念やビジョンなどの実現にむけた中長期計画および単年度の事業計画は策定していませんが、園の単年度の財務帳票ならびに「財務情報等の公表」を作成しています。公表には、事業活動と施設整備、その他の活動による収支および前年度の事業データと活動収入に占める保育従事職員給与支出の割合を表記しています。また、保育に関する全体的な計画と年間指導計画、ならびに年間行事計画や研修計画や会議予定などを備えて、計画の実行は実施記録で進捗を管理しています。</p> | | |
| <p><u>保護者の意向や職員自己評価結果からの園の改善策を次期の園運営に反映しています</u></p> <p>コロナ禍、中止になっていた保護者会は再開が予定され、毎日の送迎が個別の対面となり、必要に応じた個人面談が行われています。園長は、職員誰もが保護者とのコミュニケーションに積極的に取り組むよう声かけにより、きっかけづくりに努めています。日常的に連絡帳やSNSを通した保護者からの意見や要望を受け付け、課題抽出に努めています。法人は年2回、全職員に「教育・保育者の自己評価」を実施し、園ごとの課題を抽出して、対策や改善を園に伝え、次期の理念や保育方針の実現にむけた計画を見直しに反映しています。</p> | | |
| 3 | カテゴリー 3 | |
| 経営における社会的責任 | | |
| サブカテゴリー 1 (3 - 1) | | |
| 社会人・福祉サービス事業者として守るべきことを明確にし、その達成に取り組んでいる | | サブカテゴリー-毎の標準項目実施状況 2 / 2 |
| <p>評価項目 1</p> <p>社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理などを周知し、遵守されるよう取り組んでいる</p> <p style="text-align: right;">評点 (○○)</p> | | |
| 評価 | 標準項目 | |
| ●あり ○なし | 1. 全職員に対して、社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理（個人の尊厳を含む）などを周知し、理解が深まるよう取り組んでいる | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 全職員に対して、守るべき法・規範・倫理（個人の尊厳を含む）などが遵守されるよう取り組み、定期的に確認している。 | ○非該当 |
| サブカテゴリー 2 (3 - 2) | | |
| 利用者の権利擁護のために、組織的な取り組みを行っている | | サブカテゴリー-毎の標準項目実施状況 4 / 4 |
| <p>評価項目 1</p> <p>利用者の意向（意見・要望・苦情）を多様な方法で把握し、迅速に対応する体制を整えている</p> <p style="text-align: right;">評点 (○○)</p> | | |

| 評価 | 標準項目 | |
|---|---|-----------------------------|
| ●あり ○なし | 1. 苦情解決制度を利用できることや事業者以外の相談先を遠慮なく利用できることを、利用者に伝えている | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 利用者の意向(意見・要望・苦情)に対し、組織的に速やかに対応する仕組みがある | ○非該当 |
| 評価項目 2 虐待に対し組織的な防振対策と対応している 評点(○○) | | |
| 評価 | 標準項目 | |
| ●あり ○なし | 1. 利用者の気持ちを傷つけるような職員の言動、虐待が行われることのないよう、職員が相互に日常の言動を振り返り、組織的に防止対策を徹底している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 虐待を受けている疑いのある利用者の情報を得たときや、虐待の事実を把握した際には、組織として関係機関と連携しながら対応する体制を整えている | ○非該当 |
| サブカテゴリー 3 (3 - 3) | | |
| 地域の福祉に役立つ取り組みを行っている | | サブカテゴリー毎の 標準項目実施状況 5 / 5 |
| 評価項目 1 透明性を高め、地域との関係づくりに向けて取り組んでいる 評点(○○) | | |
| 評価 | 標準項目 | |
| ●あり ○なし | 1. 透明性を高めるために、事業所の活動内容を開示するなど開かれた組織となるよう取り組んでいる | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. ボランティア、実習生及び見学・体験する小・中学生などの受け入れ体制を整備している | ○非該当 |
| 評価項目 2 地域の福祉ニーズにもとづき、地域貢献の取り組みをしている 評点(○○○) | | |
| 評価 | 標準項目 | |
| ●あり ○なし | 1. 地域の福祉ニーズにもとづき、事業所の機能や専門性をいかした地域貢献の取り組みをしている | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 事業所が地域の一員としての役割を果たすため、地域関係機関のネットワーク(事業者連絡会、施設長会など)に参画している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 3. 地域ネットワーク内での共通課題について、協働できる体制を整えて、取り組んでいる | ○非該当 |
| カテゴリー 3 の講評 | | |
| <p><u>全国保育士会倫理綱領に則った倫理観および個人情報の取扱いを周知徹底しています</u></p> <p>当園の保育に携わっている職員は、全員保育士資格を有し、「全国保育士会倫理綱領」に則った適切な倫理観のうえで保育に従事しています。法人は、就業規則および労働契約書兼労働条件通知書に、業務上知り得た子どもと保護者の個人情報に関する守秘義務を明記して、入職時には誓約を取り交わしています。個人情報保護の体制は、園に整備している「プライバシーポリシー」に定め、園内研修により職員に周知徹底しています。また、個人情報の保護方針および個人情報の取扱いに関する書面は園内に掲示しています。</p> | | |
| <p><u>苦情解決体制は保護者に周知し、虐待防止については職員および組織で取り組んでいます</u></p> <p>園では、保育内容に関する相談・苦情について受付・解決制度と相談窓口を重要事項説明書に明示し、契約時や入園説明会で保護者に周知しています。園内には苦情解決体制を掲示しています。日常的には個別対面の送迎時に相談や苦情に対応し、SNSによる相談や苦情も受け付けています。回答や説明、改善の提示など、いずれも迅速な対応に努めています。また、虐待防止については「虐待の芽チェックリスト」を活用し、職員ならびに組織として予防や早期発見・対応につなげています。</p> | | |

連携施設や子どもの健康管理、緊急連絡先を整備し、保護者の安心を支えています
 当園は短時間保育を行い、必要時には2時間までの延長保育により保護者の就労の安心を支えています。区は区立保育園を当園の連携施設と定め、集団保育を体験する機会の設定および非常災害時の代替え保育が提供されます。また、年2回の内科健診と医療相談を行う嘱託医、毎年の口腔健康診断と指導を行う歯科嘱託医により、子どもの健康管理を行っています。コロナ禍、地域連携は限られますが、緊急時の連絡先として、警察署、消防署、足立区子ども支援センターげんき、児童相談所の電話番号を掲示して安全を確保しています。

4 カテゴリー 4

リスクマネジメント

サブカテゴリー 1 (4 - 1)

リスクマネジメントに計画的に取り組んでいる サブカテゴリー毎の
標準項目実施状況 1 / 5

評価項目 1
 事業所としてリスクマネジメントに取り組んでいる 評点 (○●●●●)

| 評価 | 標準項目 | |
|---------|--|------|
| ○あり ●なし | 1. 事業所が目指していることの実現を阻害する恐れのあるリスク (事故、感染症、侵入、災害、経営環境の変化など) を洗い出し、どのリスクに対策を講じるかについて優先順位をつけている | ○非該当 |
| ○あり ●なし | 2. 優先順位の高さに応じて、リスクに対し必要な対策をとっている | ○非該当 |
| ○あり ●なし | 3. 災害や深刻な事故等に遭遇した場合に備え、事業継続計画 (B C P) を策定している | ○非該当 |
| ○あり ●なし | 4. リスクに対する必要な対策や事業継続計画について、職員、利用者、関係機関などに周知し、理解して対応できるように取り組んでいる | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 5. 事故、感染症、侵入、災害などが発生したときは、要因及び対応を分析し、再発防止と対策の見直しに取り組んでいる | ○非該当 |

サブカテゴリー 2 (4 - 2)

事業所の情報管理を適切に行い活用できるようにしている サブカテゴリー毎の
標準項目実施状況 4 / 4

評価項目 1
 事業所の情報管理を適切に行い活用できるようにしている 評点 (○○○○)

| 評価 | 標準項目 | |
|---------|---|------|
| ●あり ○なし | 1. 情報の収集、利用、保管、廃棄について規程・ルールを定め、職員 (実習生やボランティアを含む) が理解し遵守するための取り組みを行っている | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 収集した情報は、必要な人が必要ときに活用できるように整理・管理している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 3. 情報の重要性や機密性を踏まえ、アクセス権限を設定するほか、情報漏えい防止のための対策をとっている | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 4. 事業所で扱っている個人情報については、「個人情報保護法」の趣旨を踏まえ、利用目的の明示及び開示請求への対応を含む規程・体制を整備している | ○非該当 |

カテゴリー4の講評

リスクに優先順位は設けていませんが、事故防止や感染症防止に徹底しています
 園はリスク対策の優先順位は設けていませんが、事故防止としては、「事故及びヒヤリハット報告書」を整備し、種類と発生場所、状況と原因を記し、職員会議で再発防止策を検討しています。事故やヒヤリハット発生時は、申し送り周知および規準に則って区や本社に報告し、園長会議で協議し、再発防止に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染防止は「感染症対策・対応マニュアル」に基づき、区の通達や対策に準じて消毒、席の配置や送迎ルール、空気清浄機の設置や換気など徹底して取り組んでいます。

| | | |
|---|--|--|
| | <p>大規模災害発生時の事業継続計画は策定していませんが、避難体制を整備しています</p> <p>園は大規模災害発生時等の事業継続計画を策定していませんが、区が提供する地震に備える「あだち防災マップ&ガイド」や「足立区洪水ハザードマップ」で周辺環境を把握し、「園内避難経路マップ」を掲示しています。防火管理者を選任し備蓄品を整備し、消防計画を作成しています。年間の避難訓練では地震・火災・不審者について、散歩中など発生時間を変えて設定したり、避難と消火と通報の訓練も行っています。保護者はSNSに登録しており、非常災害時の一斉メール配信、公園での引渡しカードを使った引取り訓練も実施して災害発生時に備えています。</p> | |
| | <p>個人情報保護に関する基本理念と利用目的を表明して、適切な管理・運用に努めています</p> <p>園は、子どもおよび保護者・家族に関する個人情報の取り扱いについて定める「プライバシーポリシー」に則って管理しています。個人情報保護に関する基本理念および利用目的については、園内に掲示して姿勢を表明しています。保護者には、入園時に「写真・動画の取り扱いに関する同意書」、「SNS掲載についての同意書」および「感染症に関する情報提供についての同意書」を説明して同意・不同意を確認しています。また個人情報を含む書類はキャビネットに施錠して保管し、パソコンなどにはパスワードを設定して漏えい防止に努めています。</p> | |
| 5 | <p style="text-align: center;">カテゴリー 5</p> | |
| | <p>職員と組織の能力向上</p> | |
| | <p style="text-align: center;">サブカテゴリー 1 (5 - 1)</p> | |
| | <p>事業所が目指している経営・サービスを実現する 人材の確保・育成・定着に取り組んでいる</p> | <p>サブカテゴリー毎の 標準項目実施状況 12 / 12</p> |
| | <p>評価項目 1 事業所が目指していることの実現に必要な人材構成にしている 評点 (○○)</p> | |
| | <p>評価</p> | <p>標準項目</p> |
| | <p>●あり ○なし</p> | <p>1. 事業所が求める人材の確保ができるよう工夫している ○非該当</p> |
| | <p>●あり ○なし</p> | <p>2. 事業所が求める人材、事業所の状況を踏まえ、育成や将来の人材構成を見据えた異動や配置に取り組んでいる ○非該当</p> |
| | <p>評価項目 2 事業所の求める人材像に基づき人材育成計画を策定している 評点 (○○)</p> | |
| | <p>評価</p> | <p>標準項目</p> |
| | <p>●あり ○なし</p> | <p>1. 事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望 (キャリアパス) が職員に分かりやすく周知されている ○非該当</p> |
| | <p>●あり ○なし</p> | <p>2. 事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望 (キャリアパス) と連動した事業所の人材育成計画を策定している ○非該当</p> |
| | <p>評価項目 3 事業所の求める人材像を踏まえた職員の育成に取り組んでいる 評点 (○○○○)</p> | |
| | <p>評価</p> | <p>標準項目</p> |
| | <p>●あり ○なし</p> | <p>1. 勤務形態に関わらず、職員にさまざまな方法で研修等を実施している ○非該当</p> |
| | <p>●あり ○なし</p> | <p>2. 職員一人ひとりの意向や経験等に基づき、個人別の育成 (研修) 計画を策定している ○非該当</p> |
| | <p>●あり ○なし</p> | <p>3. 職員一人ひとりの育成の成果を確認し、個人別の育成 (研修) 計画へ反映している ○非該当</p> |
| | <p>●あり ○なし</p> | <p>4. 指導を担当する職員に対して、自らの役割を理解してより良い指導ができるよう組織的に支援を行っている ○非該当</p> |
| | <p>評価項目 4 職員の定着に向け、職員の意欲向上に取り組んでいる 評点 (○○○○)</p> | |
| | <p>評価</p> | <p>標準項目</p> |
| | <p>●あり ○なし</p> | <p>1. 事業所の特性を踏まえ、職員の育成・評価と処遇 (賃金、昇進・昇格等) ・称賛などを連動 ○非該当</p> |

| | | |
|--|--|-----------------------------|
| | させている | |
| ●あり ○なし | 2. 就業状況（勤務時間や休暇取得、職場環境・健康・ストレスなど）を把握し、安心して働き続けられる職場づくりに取り組んでいる | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 3. 職員の意識を把握し、意欲と働きがいの向上に取り組んでいる | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 4. 職員間の良好な人間関係構築のための取り組みを行っている | ○非該当 |
| サブカテゴリー2（5-2） | | |
| 組織力の向上に取り組んでいる | | サブカテゴリー毎の 標準項目実施状況 3 / 3 |
| 評価項目 1 | | |
| 組織力の向上に向け、組織としての学びとチームワークの促進に取り組んでいる | | 評点（○○○） |
| 評価 | 標準項目 | |
| ●あり ○なし | 1. 職員一人ひとりが学んだ研修内容を、レポートや発表等を通じて共有化している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 職員一人ひとりの日頃の気づきや工夫について、互いに話し合い、サービスの質の向上や業務改善に活かす仕組みを設けている | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 3. 目標達成や課題解決に向けて、チームでの活動が効果的に進むよう取り組んでいる | ○非該当 |
| カテゴリー5の講評 | | |
| <p>ホームページで求人募集を行い、キャリアパスを明確に示しています</p> <p>職員採用は園長に決定権があり、求人募集は当園のホームページから行い、職種や業務および処遇や勤務時間帯などを掲載して人材確保に努めています。就職フェアや人材派遣セミナーにも参加し、対面やオンライン面談での採用活動を行っています。また、募集の人材によっては、希望による異動や昇格の機会もあります。法人は、職員の長期的展望（キャリアパス）規程を策定し、職位・職責を定め、発令、手当、前職のキャリアに対する対比を示しています。また、処遇改善加算に関する手当受給では必要な研修の受講を推進しています。</p> | | |
| <p>職員は年間目標を設定し、e-ラーニングも導入して職務に応じた研修に参加しています</p> <p>職員は園の「全体的な計画」に示す保育目標（子ども像）を念頭に、年度初めに年齢クラス別の年間指導計画を作成しています。園長は職員との面談を通して、配置した業務への取り組みをバックアップするために年間の研修計画を立てています。研修は、都や区、法人主催によるものがあり、目的を明確に職務に必要な内容への参加を計画しています。研修参加後は報告書を作成し、職員会議で全職員に共有しています。また、コロナ禍、動画e-ラーニングも導入し、常勤職員と非常勤職員の別を問わず研修参加の機会が増えています。</p> | | |
| <p>有給休暇が取りやすく職員間のサポートなど、働きやすい職場づくりが進んでいます</p> <p>小規模保育事業では、職員一人ひとりが役割を担って保育業務に取り組んでいます。勤務シフトでは、登園予定の子ども数や行事予定に応じた出勤を決め、公休や休憩および有給休暇や産休を希望どおりに取れるよう対応しています。園長は、親睦会や歓談などで職員とのコミュニケーションを図り、情報収集や適切な声かけで体調管理やストレスの軽減に努めています。その結果、職員間での業務への意見およびプライベートの尊重および体調面への相互のサポートなど、働きやすい環境づくりが進み、チームワークもよくなって、職員の定着につながっています。</p> | | |

| | |
|--|---|
| 7 | <p style="text-align: center;">カテゴリー 7</p> |
| <p>事業所の重要課題に対する組織的な活動</p> | |
| <p style="text-align: center;">サブカテゴリー 1 (7 - 1)</p> | |
| <p>事業所の重要課題に対して、目標設定・取り組み・結果の検証・次期の事業活動等への反映を行っている</p> | |
| <p>評価項目 1</p> | |
| <p>事業所の理念・基本方針の実現を図る上での重要課題について、前年度具体的な目標を設定して取り組み、結果を検証して、今年度以降の改善につなげている (その 1)</p> | |
| <p>前年度の重要課題に対する組織的な活動 (評価機関によるまとめ)</p> | |
| <p>「子どもが安心して、のびのびと健やかに成長でき、保護者と信頼関係を築き、気持ちに寄り添いながら子どもの成長を一緒に見守っていく」という目標にむけて、第一に、子どもの不安を取り除くように個別にかかわる保育に努めました。第二に、子どもたちが体調を崩さないよう環境に配慮し早期発見、早期対応に取り組みました。第三に、送迎時には保護者の一人ひとりに時間を設け、子どもの情報を共有および悩み相談に対応して安心を提供しました。</p> | |
| <p>目標の設定と 取り組み</p> | <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> 具体的な目標を設定し、その達成に向けて取り組みを行った <input type="radio"/> 具体的な目標を設定したが、その達成に向けて取り組みが行われていなかった <input type="radio"/> 具体的な目標が設定されていなかった |
| <p>取り組みの検証</p> | <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行った <input type="radio"/> 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行っていなかった (目標設定を行っていなかった場合も含む) <input type="radio"/> 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である |
| <p>検証結果の反映</p> | <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させた <input type="radio"/> 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させていない <input type="radio"/> 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である |
| <p>評価項目 1 で確認した組織的な活動や評語の選択に関する講評</p> | |
| <p>第一に、新入園児や情緒不安定な子どもには1対1でかわる時間をつくることで、園生活に馴染めるようになりました。第二に、保護者から共有した子どもの体調変化は早めの受診につなげ、新型コロナウイルス感染防止対策として消毒清掃を徹底したこともあり、インフルエンザや胃腸炎などの感染が抑えられました。第三に、子どもの保育園および家庭での様子を保護者と共有した上で、育児の悩みや困りごとには、いろいろな対処策を提案し、園でも同様に行うことで解消につなげました。コロナ禍では、子育てへのストレスも高まり、子どもの話題に関連して保護者の話にも耳を傾けることで解消することは多く、今年度も継続して取り組んでいます。</p> | |

| | |
|---|---|
| <p>評価項目 2</p> <p>事業所の理念・基本方針の実現を図る上での重要課題について、前年度具体的な目標を設定して取り組み、結果を検証して、今年度以降の改善につなげている（その2）</p> | |
| <p>前年度の重要課題に対する組織的な活動（評価機関によるまとめ）</p> | |
| <p>「思いやりを持ってお互いを認め合い、協力できる職場にしていく」という目標には子育てしている職員にも働きやすい職場づくりへの職員の意見を込めました。第一に、新たに置いた副主任が中心となって保育を行う体制をとりました。第二に、業務上の情報共有や職員会議での発言など、職員同士の連携を意図的に図りました。第三に、定期的な職員交流会により職員間の協力し合える関係づくりに取り組みました。</p> | |
| <p>目標の設定と 取り組み</p> | <p><input checked="" type="radio"/> 具体的な目標を設定し、その達成に向けて取り組みを行った</p> <p><input type="radio"/> 具体的な目標を設定したが、その達成に向けて取り組みが行われていなかった</p> <p><input type="radio"/> 具体的な目標が設定されていなかった</p> |
| <p>取り組みの検証</p> | <p><input checked="" type="radio"/> 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行った</p> <p><input type="radio"/> 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行っていなかった（目標設定を行っていなかった場合も含む）</p> <p><input type="radio"/> 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である</p> |
| <p>検証結果の反映</p> | <p><input checked="" type="radio"/> 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させた</p> <p><input type="radio"/> 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させていない</p> <p><input type="radio"/> 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である</p> |
| <p>評価項目 2 で確認した組織的な活動や評語の選択に関する講評</p> | |
| <p>第一に、副主任は園の保育全体を俯瞰的に把握するアドバイザーとしてクラス担任をサポートしています。仕事の負担が減るように分担したり、声をかけあうことで相手の話を聴く場面が増えました。第二に、小さなことにも感謝の気持ちを伝えコミュニケーションを大切にしました。第三に声をかけ合い、独りで抱え込まないようサポートしあう職場へと変化しました。子育てをしている職員が増えたこともあり、今年度も引き続き継続して、職員全員でサポートしあい、負担なく働ける「職員が働きやすい職場づくり」へ前進しています。</p> | |

〔サービス分析：小規模保育事業〕

II サービス提供のプロセス項目（カテゴリー6-1～3、6-5～6）

| No | 共通評価項目 | |
|---|---|--|
| 1 | サブカテゴリー1 | |
| | サービス情報の提供 | サブカテゴリー毎の 標準項目実施状況 4 / 4 |
| | 評価項目1 利用希望者等に対してサービスの情報を提供している 評点(○○○○) | |
| | 評価 | 標準項目 |
| | ●あり ○なし | 1. 利用希望者等が入手できる媒体で、事業所の情報を提供している ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 2. 利用希望者等の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものになっている ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 3. 事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 4. 利用希望者等の問い合わせや見学の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している ○非該当 |
| | サブカテゴリー1の講評 | |
| | <p><u>法人ホームページやパンフレットで保育理念・保育目標や園の基本情報を伝えています</u> 法人が開設しているホームページには、企業理念が「子どもたちには、健やかで笑顔のたえない子どもに育てて欲しい」であり、姉妹園共通の保育理念・保育目標が「保育で一番大事なのは、何より『愛情』である」であることを伝えています。区の公式ホームページにも園情報を掲載しています。見学者に渡せるようにA4サイズの紙面を3つ折りにしたハンディータイプのパンフレットを用意し、園のコンセプト、めざす子どもたちの姿、デイリープログラム、年間行事予定、施設概要、利用料金、交通アクセスなどを色彩豊かな写真や表、イラストで紹介しています。</p> <p><u>見学希望者には事前予約をお願いし、1人ずつ玄関で丁寧に説明し質問にも答えています</u> 3つ折りのパンフレットには「お問い合わせ・見学・入園説明について」の欄を設け、園長名と電話番号、ファックス、Eメールアドレスを載せ、見学や相談を受け入れていることを知らせています。見学の申し込みは数多く寄せられていますが、新型コロナウイルス感染症予防のため受け入れ方法を検討した結果、1人ずつ園玄関付近から保育室を見てもらっています。前もって予約をお願いし、園長が案内と説明を担当しており、園の特徴として天気の良い日は毎日散歩に行き、おいしい食事を提供していることなど案内し不安や疑問などがあれば質問に答えています。</p> <p><u>今後も園の特徴を知らせるために、効果的な情報発信について工夫したいと考えています</u> 利用者定員19名の小規模保育所でありながら、職員全員が保育士資格を有しています。晴れた日には毎日散歩を日課とするほか、近隣の大きな公園で自然の中で遊び、四季の変化や伝統行事を通して子どもたちは多くの経験をしています。小規模で子どもたちがゆったりと過ごしていること、一人ひとりを見て子どもに合った対応ができていることが保護者にも伝わり、満足度も高い状況を保っています。将来の利用者に園の特徴がしっかりと届くよう、広報活動に更に取り組んでいきたいと考えています。</p> | |
| 2 | サブカテゴリー2 | |
| | サービスの開始・終了時の対応 | サブカテゴリー毎の 標準項目実施状況 6 / 6 |
| 評価項目1 サービスの開始にあたり保護者に説明し、同意を得ている 評点(○○○) | | |

| 評価 | 標準項目 | |
|--|--|-------------------------------|
| ●あり ○なし | 1. サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を保護者の状況に応じて説明している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. サービス内容について、保護者の同意を得るようにしている | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 3. サービスに関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している | ○非該当 |
| 評価項目 2 | | |
| サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援を行っている | | 評点 (○○○) |
| 評価 | 標準項目 | |
| ●あり ○なし | 1. サービス開始時に、子どもの保育に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 利用開始直後には、子どもの不安やストレスが軽減されるように配慮している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 3. サービスの終了時には、子どもや保護者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている | ○非該当 |
| サブカテゴリー 2 の講評 | | |
| <p><u>新たに入園する子どもの保護者には個別面談で重要事項説明書を用いて説明しています</u></p> <p>入園の手続きは、各家庭の状況や保護者の意向に配慮し、個々にスケジュールを調整して面談をしています。面談は園長と担任が対応し、30分位の時間を使って重要事項説明書、契約書を説明し、保育内容について契約時の同意を得ています。特に利用方法や料金については丁寧に説明し、面談シートにチェックを入れ、メモを取って説明漏れがないようにしています。また、入園にあたり用意する物や登降園時のルールなども説明し、質問にも答えています。新入園児を迎えるにあたり、児童票等に記載された子どもの基本情報を全職員が把握し保育を開始しています。</p> | | |
| <p><u>子どもが無理なく園生活を開始できるように、短時間から始める慣らし保育をしています</u></p> <p>園は子どもの環境や生活が急激に変化することを考慮し、0歳児は概ね1か月、1歳以上児でも2週間程度の慣らし保育の期間を設けています。はじめは短時間園で過ごし、ミルクや食事の様子を見ながら保護者と相談の上時間を延ばし契約した保育時間に移行しています。0歳児は個々に合わせて離乳食を提供するために食べたことのある食材を記入して提出してもらうなど、開始時には丁寧な対応をしています。職員は園ミーティングで申し送りをし、児童票や面談シートに記載された個別の事情や子どもの成育歴、留意事項を十分理解した上で保育を開始しています。</p> | | |
| <p><u>転園や退園のケースでは保護者との会話で不安解消に努め、相談にも気軽に応じています</u></p> <p>引っ越しなどで転園を希望される場合は、園が親子で立ち寄れる場であることを話しています。0歳児クラスから2歳児クラスまでの園のため、子どもたちは認可保育園や幼稚園など次の園に移っていくことになります。年度途中の転園や退園もあり、その場合は年度末にお別れする子と同じように、作品をまとめ写真やメッセージカードを沿え、最後の登園日にはお別れ会をしています。転園後が心配な保護者と、時間を取って話すこともあり、会話や情報提供で不安解消に努めています。</p> | | |
| 3 | サブカテゴリー 3 | |
| 個別状況の記録と計画策定 | | サブカテゴリー毎の 標準項目実施状況 12 / 12 |
| 評価項目 1 | | |
| 定められた手順に従ってアセスメント (情報収集、分析および課題設定) を行い、 子どもの課題を個別のサービス場面ごとに明示している | | 評点 (○○○) |
| 評価 | 標準項目 | |
| ●あり ○なし | 1. 子どもの心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し把握している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 子どもや保護者のニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している | ○非該当 |

| | | |
|--|--|------|
| ●あり ○なし | 3. アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている | ○非該当 |
| 評価項目 2 全体的な計画や子どもの様子を踏まえた指導計画を作成している 評点 (○○○○○) | | |
| 評価 | 標準項目 | |
| ●あり ○なし | 1. 指導計画は、全体的な計画を踏まえて、養護（生命の保持・情緒の安定）と教育（健康・人間関係・環境・言葉・表現）の各領域を考慮して作成している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 指導計画は、子どもの実態や子どもを取り巻く状況の変化に即して、作成、見直しをしている | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 3. 個別的な計画が必要な子どもに対し、子どもの状況（年齢・発達の状況など）に応じて、個別的な計画の作成、見直しをしている | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 4. 指導計画を保護者にわかりやすく説明している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 5. 指導計画は、見直しの時期・手順等の基準を定め、必要に応じて見直しをしている | ○非該当 |
| 評価項目 3 子どもに関する記録が行われ、管理体制を確立している 評点 (○○) | | |
| 評価 | 標準項目 | |
| ●あり ○なし | 1. 子ども一人ひとりに関する必要な情報を記載するしくみがある | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 指導計画に沿った具体的な保育内容と、その結果子どもの状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している | ○非該当 |
| 評価項目 4 子どもの状況等に関する情報を職員間で共有している 評点 (○○) | | |
| 評価 | 標準項目 | |
| ●あり ○なし | 1. 指導計画の内容や個人の記録を、保育を担当する職員すべてが共有し、活用している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 申し送り・引継ぎ等により、子どもや保護者の状況に変化があった場合の情報を職員間で共有化している | ○非該当 |
| サブカテゴリー3の講評 | | |
| <u>日々の活動は日誌に記録し、一人ひとりの子どもの歩みは発達記録に記載しています</u> 子どもたちの日々の様子は日誌に記入し、週案にはその週の評価と反省を記載しています。1人の子どもの成長していく姿は発達記録に記録し、指標に達した時期と文章によるまとめを定期的に記入しています。子どもの基本情報、家庭の状況、成育歴、予防注射の状況、かかりつけ医なども個人別ファイルに綴じ、在園中の子どもの成長を確認できるようにしています。書類は法人共通と園独自のフォーマットを使用しており、子どもの日中の様子を伝えるための連絡帳は、微笑ましいエピソードを含めて場面が目に浮かぶように具体的に記入しています。 | | |
| <u>全体的な計画を基に年・月の指導計画を作成し全園児の個別指導計画を作成しています</u> 「全体的な計画」をもとに、0歳児・1歳児・2歳児について年間指導計画を作成し、月案で具体化し週案では日々の活動を計画しています。各クラスにリーダーがおり、園が大切にしている保育方針や保育目標を基に子どもたちの姿を反映させた年間指導計画と月案を作成し、全園児について個別月案を作成しています。週案の下段にその週の活動記録を記入し、週ごとの「ねらい」や活動、「保育士の配慮」を確認しながら記録を取っています。今後は、体系的な保育計画の下、個別計画を立て保育実践していることを保護者に知らせる事が期待されます。 | | |
| <u>登降園をチェックする送りファイル、園ミーティング議事録等で情報共有しています</u> クラスごとの登降園時のチェックを一覧にした送りファイルを活用しており、備考欄には行事や会議等の連絡事項を記入し、出勤したら必ず見ることを申し合わせています。クラスごとの日誌には在籍人数や日々の子どもの様子を詳細に記入しています。今年度は、副主任がクラスに入り、保育全体を上手にリードしながら口頭で送り、出勤時間が異なる職員がその日の子どもの様子を把握できるように配慮しています。毎月の園ミーティングは行事企画やクラスの状況や課題、検討事項を持ち寄り話し合っており園ミーティング前に検討課題を募っています。 | | |

| | | |
|--|--|---|
| 5 | サブカテゴリ-5 | |
| | プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重 | サブカテゴリ-毎の 標準項目実施状況 5 / 5 |
| | 評価項目 1 子どものプライバシー保護を徹底している 評点 (○○) | |
| | 評価 | 標準項目 |
| | ●あり ○なし | 1. 子どもに関する情報(事項)を外部とやりとりする必要がある場合には、保護者の同意を得るようにしている ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 2. 子どもの羞恥心に配慮した保育を行っている ○非該当 |
| | 評価項目 2 サービスの実施にあたり、子どもの権利を守り、子どもの意思を尊重している 評点 (○○○) | |
| | 評価 | 標準項目 |
| | ●あり ○なし | 1. 日常の保育の中で子ども一人ひとりを尊重している ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 2. 子どもと保護者の価値観や生活習慣に配慮した保育を行っている ○非該当 |
| ●あり ○なし | 3. 虐待防止や育児困難家庭への支援に向けて、職員の勉強会・研修会を実施し理解を深めている ○非該当 | |
| サブカテゴリ-5の講評 | | |
| <p><u>子どもの名前や写真の取り扱いに注意を払い、プライバシーの保護にも力を入れています</u> 子どもと保護者のプライバシーを守ることにについて、入園時の面談で話し、秘密保持を約束しています。法人全体で個人情報保護の重要性を認識し、法令を遵守し、最善の注意を払ってお客様の個人情報を保護することが社会的責務であると考えています。園児の名前や写真は、ロッカー、靴箱、壁に貼る制作の作品や当番表、誕生日の掲示物など、園生活に必要な範囲を限定して使用しており、園児の写真や動画の使用も承諾書で保護者の同意を得ています。SNS掲載についての同意書にも保護者の署名をもらっています。</p> | | |
| <p><u>子ども一人ひとりを尊重し、おむつ交換や着替えでは羞恥心に十分配慮しています</u> 子どもの羞恥心に配慮し、おむつ交換は決まった場所で行い、着替えの際は裸にならず上着だけ、下着だけを脱ぎ着するようにしています。排泄自立の取り組みでの失敗等では、子どもが恥ずかしい思いをしないように素早く着替えができるようにしています。子どもをニックネームや呼び捨てにせず、家での呼ばれ方を参考に名前に「ちゃん」「君」をつけて話しかけています。日々の保育では子どもに合った配慮を大切に、肯定的な言葉を使うようにしています。職員が無意識のうちに声の調子が強くなるようなこともなく、お互いにチェックする関係もあります。</p> | | |
| <p><u>職員は研修により児童虐待等の知識を持ち、気になることがあれば情報交換しています</u> 家庭により異なる価値観や生活習慣を理解し、無理のない園生活が送れることを目標に、子ども一人ひとりに個別の配慮をしています。現在児童虐待や育児困難事例はありませんが、職員は区の研修に出席して知識を身に付けており「虐待予防チェックシート」を用いて子どもの様子を確認する手法を身に付けています。年2回自己評価シートで子どもとの関係や保育環境を見直す機会を持っています。親子の関わりに変化や気になることを感じ取った際は、園長、副主任に伝え、園ミーティングで情報交換しながら注意深く見守っていくことを申し合わせています。</p> | | |
| 6 | サブカテゴリ-6 | |
| | 事業所業務の標準化 | サブカテゴリ-毎の 標準項目実施状況 3 / 5 |
| | 評価項目 1 手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている 評点 (○○●) | |
| 評価 | 標準項目 | |

| | | |
|--|---|------|
| ●あり ○なし | 1. 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうか定期的に点検・見直しをしている | ○非該当 |
| ○あり ●なし | 3. 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している | ○非該当 |
| <p>評価項目 2</p> <p>サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている 評点(○●)</p> | | |
| 評価 | 標準項目 | |
| ○あり ●なし | 1. 提供しているサービスの基本事項や手順等は改変の時期や見直しの基準が定められている | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案、子どもの様子を反映するようにしている | ○非該当 |
| サブカテゴリー 6 の講評 | | |
| <p><u>規程、マニュアル、チェックリストを整備して業務の標準化に取り組んでいます</u></p> <p>全国保育士倫理要綱のほか事故・虐待・危機管理・アレルギー・衛生管理・感染症などのマニュアルを整備し、昨年は新型コロナウイルス対策マニュアルを追加しています。日常的なマニュアルの活用はされていないようですが、事故対応や苦情解決体制、非常災害時の連絡先一覧などは事務所に掲示し、咄嗟の確認に備えています。また、睡眠・くすり・散歩などの表は、確認項目のチェックや記入で保育上の安全を確保しています。基本事項や手順の改変の時期や基準は定めていませんが、必要に応じ園長会議で見直して業務の標準化に取り組んでいます。</p> | | |
| <p><u>保育者および施設の自己評価を年2回行い園の業務水準を見直しています</u></p> <p>法人は、園で「教育・保育者の自己評価」と「施設の自己評価」を年2回実施しています。前者は、日々の教育・保育の「計画」、「子どもとのかかわり」、「保護者とのかかわり」、「保育室の環境」の評価項目についてA B C Dランクと自身の取組みを記述式で記入します。また、園長のみの記入欄を設けて課題を抽出しています。後者は、自己評価記入後の職員会議の時間を使って記入を求め、「教育・保育施設ならびに保育者の質の向上」や「健康・安全」などの項目へのランクと意見・改善案を記し、業務水準の見直しに活用しています。</p> | | |
| <p><u>職員会議や給食会議および園長会議での討議は、保育業務や園の経営に活かされています</u></p> <p>園では日々の申し送り、毎月の職員会議と給食会議および法人主催の園長会議にて課題は段階的に討議されています。日々の保育の問題、保護者の意見、職員の気づきおよび課題へ対策や改善はいずれも園経営に活かされています。また、行政との会議および地域会議、小規模保育園の連絡会などでは、社会的情勢や地域社会資源に関する情報収集も行っています。また、保護者の連絡帳や登降園時の相談、SNSへの苦情など、保育および保育業務の見直しに反映しています。</p> | | |

III サービスの実施項目 (カテゴリー 6-4)

| | | サブカテゴリ-4 | |
|---|--|--|------|
| サービスの実施項目 | | サブカテゴリ-毎の 標準項目実施状況 33 / 34 | |
| 1 | 評価項目 1 子ども一人ひとりの発達状態に応じた保育を行っている | 評点 (○○○○○) | |
| | 評価 | 標準項目 | |
| | ●あり ○なし | 1. 発達の過程や生活環境などにより、子ども一人ひとりの全体的な姿を把握したうえで保育を行っている | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 2. 子どもが主体的に周囲の人・もの・ことに興味や関心を持ち、働きかけることができるよう、環境を工夫している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 3. 子ども同士が年齢や文化・習慣の違いなどを認め合い、互いを尊重する心が育つよう配慮している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 4. 特別な配慮が必要な子ども (障害のある子どもを含む) の保育にあたっては、他の子どもとの生活を通して共に成長できるよう援助している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 5. 発達の過程で生じる子ども同士のトラブル (けんか・かみつき等) に対し、子どもの気持ちを尊重した対応をしている | ○非該当 |
| 評価項目 1 の講評 | | | |
| <p><u>子ども一人ひとりの発達や全体像を把握し、見通しを持った保育に取り組んでいます</u></p> <p>子どもの基本情報は、保育開始時に保護者に記入をお願いした家庭状況や成育歴などから把握しています。日々の保育の中で、観察や記録から子どもの状態を捉え、個別月案や発達記録を確認しながら毎月の保育に反映しています。保育士は様々な角度から子どもの全体像を把握し、その姿から今後の育ちを見通しています。低年齢児は月齢差が顕著であるため個々の成長を見ながら保育をしています。各保育室にはブロックや絵本のコーナーや、年齢、興味に応じた玩具を用意し、遊びの選択肢を設けており、子どもは好きな場所に移動し遊びたい玩具で遊んでいます。</p> | | | |
| <p><u>保育室内を落ち着いたある空間に整え、ゆったりとした保育が行われています</u></p> <p>子どもの発達のペースや興味には個人差が大きく、それらを保育士が理解することが大切と考えています。日々の保育は、少人数の保育園という点を活かし、その日に登園している園児の年齢や発達に合わせて室内の環境を設定するなどして、異年齢の子どもたちが落ち着いて過ごせるようにしています。保育室は子どもの生活に合わせて棚やパーティションで仕切り、食事や遊び、午睡などの場所を作っています。素材や感触の違う玩具、音の出る玩具、なめても安全な玩具などを用意し、保育士が子どもの発する声に答え、ゆったりとした保育が行われています。</p> | | | |
| <p><u>子どもの成長の過程で起きるトラブルには、発達に応じて丁寧に対応しています</u></p> <p>配慮が必要な子どもについては園全体で認識し、1対1の時間帯を作るなどしています。クラス活動に無理なく参加できるように近くで見守り、子どもに寄り添って援助しています。子ども同士での物の取り合いや押し合いなどでは、発達に応じた対応が大切と考え、お互いの気持ちを受け止めるようにしています。園ミーティングでは対応策を話し合った経緯の記録が見られ、保育士が事例について対応を共有していることが伺えます。トラブルが起きた場合は、両方の保護者に説明して謝罪し、発達過程で起きがちな事であることも説明しています。</p> | | | |
| 2 | 評価項目 2 子どもの生活が安定するよう、子ども一人ひとりの生活のリズムに配慮した保育を行っている | 評点 (○○○○) | |
| | 評価 | 標準項目 | |

| | | | |
|--|---|---|------|
| | ●あり ○なし | 1. 登園時に、家庭での子どもの様子を保護者に確認している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 2. 発達の状態に応じ、食事・排せつなどの基本的な生活習慣の大切さを伝え、身につくよう援助している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 3. 休息（昼寝を含む）の長さや時間帯は子どもの状況に配慮している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 4. 降園時に、その日の子どもの状況を保護者一人ひとりに直接伝えている | ○非該当 |
| 評価項目 2 の講評 | | | |
| <p><u>降園時には写真や動画を見ながら保育士が子どもの様子をにこやかに伝えています</u></p> <p>登園時は職員が連絡帳の記載内容を確認し、就寝や起床時間、体調、機嫌、戸外遊びの有無、連絡事項などを聞き「申送りファイル」に記入し、必要な事柄を保育士に周知しています。コロナ感染症予防のために、現在は朝と帰りの受け渡しや検温、消毒も玄関で行っています。また、玄関で密になることを避けるため、玄関に入れる人数を1名と制限しています。前日のケガ等が記載されていたときは必ず保護者に声を掛け確認しています。降園時は連絡帳を渡し、その日の出来事やエピソードを写真や動画を見ながら話し、親子で楽しく帰宅してもらっています。</p> | | | |
| <p><u>家庭との連携を取りながら子どもが無理なく基本的習慣が身に付くようにしています</u></p> <p>基本的な生活習慣の大切さは、例年保護者会や個人面談で話していますが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、送迎時の会話や園だよりで伝えています。現在の子どもの状態を確認し、保護者との連携を大切に、子どもが基本的な生活習慣を身に付けることができるようにしています。保育の中で絵本やパネルシアターを使って、手洗いやうがい、着替え、トイレでの排泄など分かりやすく子どもに伝えています。保育士の丁寧な促しや言葉かけで子どもの主体性を育て、2歳児になると散歩から戻った手洗いや排泄、着替えなども進んで行動しています。</p> | | | |
| <p><u>子どもの年齢や生活リズムに配慮し子どもが十分な休息や睡眠が取れるようにしています</u></p> <p>午睡の時間は年齢ごと基本的な流れを定めています。連絡帳の記載事項や保護者との会話から把握した子どもの健康状態、また家庭での生活リズム等に考慮し、一人ひとりに合わせ休息の取り方を調整しています。小さい子どもの園なので、必要に応じて午前中にも睡眠が取れるようにしています。保育室内に空気清浄機を設置し、季節によっては加湿器も設置し、室温や換気に注意を払い、心地よい睡眠ができるように配慮しています。室内は、午睡中の子どもの顔が見える程度の明るさで入眠を促し、早く目覚めた子どもは静かな遊びをして体を休めています。</p> | | | |
| 3 | <p>評価項目 3</p> <p>日常の保育を通して、子どもの生活や遊びが豊かに展開されるよう工夫している 評点 (○○○○○○)</p> | | |
| | 評価 | 標準項目 | |
| | ●あり ○なし | 1. 子どもの自主性、自発性を尊重し、遊びこめる時間と空間の配慮をしている | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 2. 子どもが、集団活動に主体的に関われるよう援助している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 3. 子ども一人ひとりの状況に応じて、子どもが言葉による伝え合いを楽しみ、言葉に対する感覚を養えるよう配慮している | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 4. 子どもが様々な表現を楽しめるようにしている | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 5. 戸外・園外活動には、季節の移り変わりなどを感じとることができるような視点を取り入れている | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 6. 生活や遊びを通して、子どもがきまりの大切さに気づき、自分の気持ちを調整する力を育てられるよう、配慮している | ○非該当 |
| 評価項目 3 の講評 | | | |
| <p><u>子どもの成長に合った玩具を用意し子どもの意欲が育つように保育士が声掛けしています</u></p> <p>保育士は、子どもたちが興味や関心を持って園生活を送り、おもしろいことを見つけて遊べる環境を整えています。絵本や音の出る玩具、ぬいぐるみや綺麗な色のボールなどを置き、手先を使う玩具やままごとの道具、大小のブロックなどを、棚に納め自分で玩具を選べるようにしています。保育士は子どもの様子を見ながら玩具を出し、</p> | | | |

数や種類にも配慮してコーナーを作っています。保育士の手作り玩具も多く、知育や五感を刺激する玩具も準備しています。ままごとは人気の遊びで、天気の良い日は保育室内で歌やリズム、体操などの運動遊びを楽しんでいます。

豊富な戸外遊びを通して体力や五感を育て、様々な自然に触れる機会を作っています

言葉の発達の著しい時期の子どもたちに、絵本や手遊びなどで楽しみながら言葉に親しむ機会を持っています。職員の言葉使いや声掛けの仕方も重要と考え、子どもが想いを伝え、表現できるように配慮しています。園の周辺には子どもたちが大好きな公園が数多くあり、晴れた日は、行き先を選んで散歩に出かけています。人気の漫画の主人公の滑り台がある公園に出かけ、気に入った固定遊具で遊び、広場でかけっこや鬼ごっこ、季節を感じる探索活動や全身運動を楽しんでいます。年齢が上がるにしたがって歩く距離を伸ばし体力のある子どもが育っています。

異年齢の子どもたちが楽しく遊ぶ中で、優しさや思いやりの気持ちを育んでいます

月の制作では季節に合った題材に、様々な素材を使って制作し、壁面に飾って楽しんでいます。自分の手形を取って作品に仕上げたり、ポンポンで画用紙に色付けしたりと、創作活動に取り組んでいます。少人数の子どもたちが一緒に過ごし遊んでいます。保育士は異年齢交流の良さを共有し、手をつないで公園に出かけたり、保育士の仲立ちでごっこ遊びをしたり、仲良しで兄弟のように過ごす子どももいます。園は、子ども同士がお互いに刺激を受けながら、関わりが深まるように配慮しており、少しずつ思いやりの気持ちが生まれるようにしています。

4 評価項目 4

日常の保育に変化と潤いを持たせるよう、行事等を実施している

評点 (○○○)

| 評価 | 標準項目 | |
|---------|---|------|
| ●あり ○なし | 1. 行事等の実施にあたり、子どもが興味や関心を持ち、自ら進んで取り組めるよう工夫している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. みんなで協力し、やり遂げることの喜びを味わえるような行事等を実施している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 3. 子どもが意欲的に行事等に取り組めるよう、行事等の準備・実施にあたり、保護者の理解や協力を得るための工夫をしている | ○非該当 |

評価項目 4 の講評

季節行事を大切に、日常の保育の中で制作や歌を覚えて楽しんでいます

様々な行事や活動を年間指導計画に盛り込み、子どもたちの豊かな体験の場となり、年齢に応じた満足感や達成感を感じることができるよう企画しています。七夕、夏祭り、ハロウィン、敬老の日、クリスマス会、お正月、節分、おひな祭りなどの季節行事を楽しんでいます。季節に因んだ歌や制作をして雰囲気を楽しみ、伝統行事の由来を絵本やパープサートで知り、日々の保育に変化と潤いを持たせています。訪問調査時は、保育室を華やかな秋の雰囲気に飾っており、保育士は次の行事のクリスマスや正月遊びの企画を練っていました。

行事は表現遊びを楽しみ、晴れやかな雰囲気の中で達成感を感じる機会となっています

乳児が中心の園のため、子どもたちが協力して行事に取り組むといった姿は行事実施の目標に入れていませんが、皆が一緒に表現遊びをして楽しむ機会となっています。近隣の公園で実施したミニ運動会では、かけっこ、玉入れ、メダル取りなどに挑戦し、どの子どもも晴れやかな雰囲気の中で達成感を感じることができました。遠足はいつもと違う公園に弁当を持って行きました。ハロウィンでは仮装して近隣の大きな寺の庭を一周しました。誕生会は飾ったケーキと誕生月の子どもが記念写真を撮り、歌やクイズ、パネルシアターなどの保育士の出し物で祝っています。

保護者には行事の取り組みや様子を写真や動画で、タイムリーに知らせています

新型コロナウイルス感染症対策の必要性が生じ、行事への取り組みについて保育士が検討し、ねらいを明確にしながら規模を縮小して、準備の時間を十分取って実施しています。子どもの様子を知りたい保護者の気持ちを理解し、SNSで情報発信するほか、写真や動画で活動内容を知らせています。カラー写真を掲示したり、園だより、ク

ラスだよりに掲載しています。保護者同士の交流は、行事参加の人数制限をしていることもあり、新型コロナウイルス感染症の対策中は難しいのですが、卒園式には保護者の参加をお願いして皆で祝おうと企画しています。

| | |
|--|---|
| 5 | <p>評価項目 5</p> <p>保育時間の長い子どもが落ち着いて過ごせるような配慮をしている 評点 (○○)</p> |
| 評価 | 標準項目 |
| ●あり ○なし | <p>1. 保育時間の長い子どもが安心し、くつろげる環境になるよう配慮をしている ○非該当</p> |
| ●あり ○なし | <p>2. 保育時間が長くなる中で、保育形態の変化がある場合でも、子どもが楽しく過ごせるよう配慮をしている ○非該当</p> |
| 評価項目 5 の講評 | |
| <p><u>少人数だからこぞできる遊びや玩具を用意し、しっかりと寄り添った保育をしています</u></p> <p>開所時間は月曜日から土曜日まで7時30分から18時30分となっていますが、保護者の様々な働き方により、ほとんどの子どもが8時20分頃登園し、多くの子どもが16時30分ごろに降園しています。基本的にはゆっくりした遊びを用意し、飽きないように保育士が子ども一人ひとりに配慮しています。長時間保育を必要とする子どもは少人数となっており、子どもの人数が徐々に減ることで寂しい思いを感じないように、スキンシップを大切にしながら、子どもの好きな玩具、遊びたい玩具を用意して、保護者の迎えを待っています。</p> | |
| <p><u>夕方の時間帯も子どもたちが安全で快適な環境の中で過ごせるように配慮しています</u></p> <p>降園時、迎えの保護者には一日元気で過ごせたことを具体的に伝え、伝達漏れがないように確認し、持ち帰る荷物をまとめて渡しています。園は、天気の良い日は散歩に出かけ体力づくりに力を入れており、夕方の時間帯になると子どもたちに疲れが見えることもあります。その日の活動や天候などを考慮し、安全で快適に過ごせるように体を休めるスペースや、静かに落ち着いて遊べる環境を作っています。特に水分補給に配慮し、室温や湿度にも気を配っています。訪問調査時も、保育士と一緒に元気いっぱい遊び、迎えを待つ子どもの姿を見ることができました。</p> | |

| | |
|---|---|
| 6 | <p>評価項目 6</p> <p>子どもが楽しく安心して食べることができる食事を提供している 評点 (○○○○)</p> |
| 評価 | 標準項目 |
| ●あり ○なし | <p>1. 子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれるような雰囲気作りに配慮している ○非該当</p> |
| ●あり ○なし | <p>2. メニューや味付けなどに工夫を凝らしている ○非該当</p> |
| ●あり ○なし | <p>3. 子どもの体調 (食物アレルギーを含む) や文化の違いに応じた食事を提供している ○非該当</p> |
| ●あり ○なし | <p>4. 食についての関心を深めるための取り組み (食材の栽培や子どもの調理活動等) を行っている ○非該当</p> |
| 評価項目 6 の講評 | |
| <p><u>美味しい給食を提供し、楽しく食事できるように雰囲気づくりにも配慮しています</u></p> <p>献立は法人の栄養士が考えたバランスの良いものとなっており、食材は旬の良質な物を用意しています。子どもたちの嗜好に合った偏りのない食事の提供は、園の特徴となっています。保育士と調理担当は、調理法や切り方など積極的に意見交換しており、家庭での食事の様子から子どもに合った量やペースを把握しています。食事の提供では随所に工夫が見られ、特に行事食、誕生日のイベント食は、食材を型で抜いたり、皿を可愛らしく飾ったりしています。子どもたちは落ち着いた環境の中で楽しく食事をしており、美味しい食事とおやつは好評となっています。</p> | |

アレルギー対応食の提供では、マニュアルに沿って提供し誤食を防いでいます
 食物アレルギーについては、入園時にアレルギー反応について保護者と話し合い、主治医の意見書の提出で対応食を提供しています。除去が必要な食品については、保護者と担任、園長、調理担当職員が話し合って確認しており、安全な環境が大切と考え、専用の食席を設け、ネームプレート、机とトレーを用意して誤食がないように見守っています。アレルギー対応食の受け渡しは、担任と調理師が献立表でチェックして行っています。宗教上の理由で除去の必要な食品のある子どもが在園の場合は、保護者と話し合いのもと、弁当の持参など個別の対応をしています。

法人の年間食育計画を基に、子どもの年齢に応じた食育活動を行っています
 保育士と調理担当職員が工夫を凝らして取り組んでいます。法人の年間食育計画のもと、保育士がアイデアを出し合い、子どもの意欲を引き出しています。年齢に応じた食育活動として、2歳児はプランターでピーマンを栽培し、水やりして成長を観察し、収穫した後はスタンプ遊びを体験しました。新型コロナウイルス感染症対策で大掛かりなクッキングは無理となりましたが、2歳児はパンにジャムをのせシユガーサンドを作って食べる体験に挑戦して楽しみました。1月に予定している買い物ごっこは、保育士がフェルトで食材を作り食育を絡めた計画で実施予定です。

7 評価項目7
 子どもが心身の健康を維持できるよう援助している 評点 (○○○)

| 評価 | 標準項目 | |
|---------|--|------|
| ●あり ○なし | 1. 子どもが自分の健康や安全に関心を持ち、病気やけがを予防・防止できるように援助している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 医療的なケアが必要な子どもに、専門機関等との連携に基づく対応をしている | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 3. 保護者と連携をとって、子ども一人ひとりの健康維持に向けた取り組み (乳幼児突然死症候群の予防を含む) を行っている | ○非該当 |

評価項目7の講評

子どもたちの年齢に合った方法で日常生活の中で身の回りの危険やルールを伝えています
 小さな子どもの園ですが、遊びに入る前には遊具の使い方や約束を話し、散歩などの園外保育の際は、危険について話しています。保育士が絵本や手作りの教材を作り、交通ルール、公共の場でのマナーも少しずつ理解できるようにしています。玩具の点検等は保育士が注意を払っており、嘔吐物処理セットを常備しています。園ミーティングでは子どもの健康情報と配慮事項を共有しています。ここ数年、真夏は猛暑の中の保育となり、熱中症対策や水分補給など、職員間で再確認しながら保育に取り組んでいます。

保護者への情報提供に努め、職員全員で子どもの心身の健康を守っています
 感染症発生時の対応と蔓延防止は気を抜くことなく日々取り組んでいます。子どもの健康情報や予防接種スケジュールは入園時に確認しています。毎月の身体計測の結果を保護者に知らせています。乳幼児突然死症候群 (S I D S) 対応は入園時の説明で知らせ、午睡時はチェック表を用いて呼吸チェックを実施しています。午睡時は、部屋は暗くせず必ず職員が付き添っています。入園時に保護者に渡す重要事項説明書にも健康に関する情報を載せ、園だより、健康だよりにも季節の話題や家庭で役立つ健康情報を掲載しています。

| | | | |
|---|--|--|--------------|
| 8 | 評価項目 8 | | 評点 (○○○○●) |
| | 保護者が安心して子育てをすることができるよう支援を行っている | | |
| | 評価 | 標準項目 | |
| | ●あり ○なし | 1. 保護者には、子育てや就労等の個々の事情に配慮して支援を行っている | ○非該当 |
| | ○あり ●なし | 2. 保護者同士が交流できる機会を設けている | ○非該当 |
| | ●あり ○なし | 3. 保護者と職員の信頼関係が深まるような取り組みをしている | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 4. 子どもの発達や育児などについて、保護者との共通認識を得る取り組みを行っている | ○非該当 | |
| ●あり ○なし | 5. 保護者の養育力向上のため、園の保育の活動への参加を促している | ○非該当 | |
| 評価項目 8 の講評 | | | |
| <p><u>一人ひとりの子育て事情を把握し、十分な配慮のもと保護者支援をしています</u></p> <p>入園時に保護者の個々の事情を聞きとり、就労状況から基本的な保育時間を決めていきます。入園前の見学時から保護者との会話を大切にし、園の良さを知ってもらえるように話しかけるように努め、保育士の数も十分に配置して、個々の子どもの状態に配慮した保育に力を入れていることを伝えていきます。保護者の就労や家庭の事情に応じて様々な相談に乗り、保護者の負担軽減にも努めています。新型コロナウイルス感染症予防のため、保護者会、クラス懇談会、個人面談などが中止となり、更に保育を知ってもらう方法について現在検討しています。</p> | | | |
| <p><u>保護者同士の交流については検討を重ねており、良好な関係づくりを目指しています</u></p> <p>保護者同士の交流の機会としては、保護者会や季節行事への参加がありますが、新型コロナウイルス感染症対策の強化で開催が難しい状況となっています。感染症対策が長期間にわたり、保護者同士が交流する機会の創設については、さらに工夫して実施したいと考えています。保護者のニーズの把握に努め、子どもの発達に関する相談等ではアドバイスしながら園が手伝えることを提案しています。保護者が園長に声をかけ、時間を取って話すこともあり、相談記録は園長が持ち、必要に応じて園ミーティングで共有しています。</p> | | | |
| <p><u>保護者に日常の子どもたちの様子を知らせ、子育てに共通認識が持てるようにしています</u></p> <p>送迎時の保護者との毎日の対話で、子どもの成長や育児の情報を提供しています。保育士は園と家庭が共に子育てをしていることを意識して話しかけています。園は写真と携帯アプリの活用で子どもの園生活のありのままを伝えていきます。保護者からも、子どものベストショット写真から保育内容や雰囲気があると好評となっています。今後は工夫を重ねて感染症対策をしながらの個人面談や保育参観、保護者参加行事の実施などを検討したいと考えています。</p> | | | |
| 9 | 評価項目 9 | | 評点 (○○) |
| | 地域との連携のもとに子どもの生活の幅を広げるための取り組みを行っている | | |
| | 評価 | 標準項目 | |
| | ●あり ○なし | 1. 地域資源を活用し、子どもが多様な体験や交流ができるような機会を確保している | ○非該当 |
| ●あり ○なし | 2. 園の行事に地域の方の参加を呼び掛けたり、地域の行事に参加する等、子どもが職員以外の人と交流できる機会を確保している | ○非該当 | |
| 評価項目 9 の講評 | | | |
| <p><u>新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、子どもたちが地域と交流する仕組みを整備しています</u></p> <p>子どもたちは天気の良い日は近隣の公園や大きな寺の境内などに散歩に出かけ、出会った地域の人に挨拶をしています。園は感染症対策や立地、スペースの関係で、園行事に地域の方の招待や、保育公開が難しい環境となっており、これまで利用していた公共の施設も閉館しているため利用できない状況となっています。また、新型コロナウイルス感染症の対策で商店街の催事も中止になるなど、困難な状況が続く中、ハロウィンでは思い思いの衣装を着て街を散歩する体験をしました。今後も工夫して地域交流の幅を広げていきたいと考えています。</p> | | | |

地域にある施設や他園との交流、町内会との連携等を実現したいと考えています

園長と保育士、調理担当など職員が一丸となって運営に関わり、子どもと保護者のために一番良い方法を模索しながら園を盛り上げ、現在に至っています。次年度の入園希望の問い合わせは多く、口コミもあり、地域の子育て世代の方たちが園の運営に関心があることを理解しています。2歳まで園で過ごした子どもたちは認可保育所や幼稚園に進級することとなりますが、園は保護者とのいい関係を継続して行きたいと考えています。また、町内会への参加や防災協定の締結、他施設、他園との交流なども視野に入れ、交流の可能性を探っています。

〔事業者が特に力を入れている取り組み：小規模保育事業〕

| 事業者が特に力を入れている取り組み① | | |
|--------------------|--|-------------------------|
| 評価項目 | 4-1-1 | 事業所としてリスクマネジメントに取り組んでいる |
| タイトル① | 園は子どもの命と将来を預かる認識のもと新型コロナウイルス感染防止に徹底しています | |
| 内容① | 園は、子どもの命と将来を預かっていることを職員の共通認識に求めています。新型コロナウイルス感染防止対策としては、これまでの「感染症対策・対応マニュアル」とは別に「新型コロナウイルス対策マニュアル」を整備し、子どもたちと職員、家族の感染防止に取り組んでいます。区の通達や対策に準じ、消毒、席の配置や送迎ルール、空気清浄機の設置や換気など徹底し、「掃除チェックリスト」も活用しています。保護者には、登降園時は玄関入場を1人までとし、発生の場合は「感染症に関する情報提供についての同意書」の提出を決めています。 | |

| 事業者が特に力を入れている取り組み② | | |
|--------------------|---|-------------------------------|
| 評価項目 | 6-4-4 | 日常の保育に変化と潤いを持たせるよう、行事等を実施している |
| タイトル② | 新型コロナ感染症対策を徹底する中で、保育士のアイデアで楽しい行事を企画しています | |
| 内容② | 日常の保育の中で、皆と一緒に表現遊びをして楽しむ機会を作り、その延長上に思い出に残る行事を企画しています。近隣の公園で実施したミニ運動会では、かけっこ、玉入れ、メダル取りなどに挑戦し、どの子どもも晴れやかな雰囲気の中で達成感を感じることができました。遠足はいつもと違う公園に弁当を持って行きました。ハロウィンはクラスごと仮装して園の周囲や近隣の大きな寺院の庭を回りました。誕生会は子どもの好きなイベント食を用意して皆で祝っています。新型コロナ感染症対策を徹底しながら、保育士のアイデアで楽しい行事を企画しています。 | |

| 事業者が特に力を入れている取り組み③ | | |
|--------------------|--|--|
| 評価項目 | 6-6-2 | サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている |
| タイトル③ | 教育・保育者および施設の自己評価によって業務水準を見直しています | |
| 内容③ | 職員は、法人の「教育・保育者の自己評価」と「施設の自己評価」を年2回実施しています。前者は、教育や保育の計画、子どもおよび保護者とのかわりなどについて、A～Dランク付けと取り組みを記入します。また、園長のみ記入欄を設け、課題を抽出しています。後者は、自己評価記入後の職員会議の時間を使って記入を求め、「教育・保育施設ならびに保育者の質の向上」や「健康・安全」などへのランク付けと意見・改善案を記入します。職員は、これらの自己評価シートに沿って園長と個人面談を行い、園長は業務水準の見直しにつなげています。 | |

〔全体の評価講評：小規模保育事業〕

| No. | 特に良いと思う点 | |
|-----|----------|--|
| 1 | タイトル | 理念「子どもの成長と一緒に喜び保護者に寄り添いサポート」に基づく日頃の取り組みが、保護者の高い満足度につながっています |
| | 内容 | 園が大切にしている保育理念に「保護者の笑顔のために（子どもの成長と一緒に喜び、保護者に寄り添いサポート）」を掲げ、園長はじめ職員全員で理念の実現に取り組んでいます。保護者とのコミュニケーションを重視し連絡帳やSNSを活用して保護者の知りたい情報が効率よく伝わるようにしています。わかりやすく表現した園だよりなど各種お便りを配付し、安心して子どもを預けられる環境であることを伝えています。今回の利用者調査でも園に対する保護者の満足度が高いことが推察される結果が出ており特に職員の対応に関する評価が高くなっています。 |
| 2 | タイトル | 0歳児から2歳児までの小規模園の家庭的な雰囲気を活かして、全ての保育士が子どもの保育に携わるきめ細かい保育に取り組んでいます |
| | 内容 | 0歳児から2歳児までの小規模園の良さを最大限活かし、きめ細かい保育に取り組んでいます。職員全員が保育士資格を有し、日々の保育では一人ひとりの子どもを愛情あふれる眼差しで丁寧に保育をしています。保育士のアイデアは豊富で、制作では季節に合った題材で様々な素材を使い、作品を壁面に飾り、自分の手形や、ポンポンで画用紙に色付けしたりしています。手をつないで公園に出かけ、保育士の仲立ちで、ごっこ遊びをしたり、仲よし同士で姉妹のように過ごしており子ども同士がお互いに刺激を受けながら、少しずつ思いやりの気持ちが芽生えています。 |
| 3 | タイトル | 園の保育を俯瞰的に把握する副主任の配置によりクラス担任職員のゆとりも生まれ、職員が働きやすい職場づくりが進んでいます |
| | 内容 | 園は小規模保育事業A型で配置基準に定められた保育従事職員がすべて保育士資格を有しています。新たに副主任を置いたことは、各クラスのフリーのサポーター役であり、園の保育全体を俯瞰的に把握するアドバイザーとして、クラス担任の相談に対応しています。子どもや保護者にとっては保育サービスの向上であり、園長が会議等への外出時にも、職員全員の協力しあう保育が進み、安定感がでてきていることがうかがえます。職員自己評価から抽出した課題である「職員が働きやすい職場づくり」への大きな前進となっています。 |

| No. | さらなる改善が望まれる点 | |
|-----|--------------|--|
| 1 | タイトル | 理念やビジョンなどの実現にむけた中期事業計画およびそれをふまえた単年度事業計画と事業報告の策定が望まれます |
| | 内容 | 法人は、園の単年度の財務帳票ならびに「財務情報等の公表」を作成しています。公表には、事業活動と施設整備の欄を設けていますが、園の年間の重点目標とその活動について計画、取り組みを一括して見る事ができません。活動の計画は年間行事予定などに、実施の記録は、日誌や連絡ノート、行事記録や会議録などに分散しています。理念やビジョンの実現に向けた中長期計画、およびそれをふまえた単年度事業計画の策定が問われており、職員への計画と実施の周知と共有を目的として策定が望まれます。 |
| 2 | タイトル | 毎月様々な想定で防災避難訓練を行っていますが、大規模災害発生に備えて事業継続計画の策定が望まれます |
| | 内容 | 園は、区が提供する「あだち防災マップ&ガイド」や「足立区洪水ハザードマップ」により周辺環境を把握して、「園内避難経路マップ」を掲示しています。防火管理者を専任し、消防計画を作成し、備蓄品を整備しています。年間の防災避難訓練では地震・火災・不審者について、散歩中など発生時間を変えて設定したり、訓練を行っています。区の指導で連携保育施設と提携しています。保護者はSNSに登録し、非常災害時の一斉メールを配信、公園での子どもの引取り訓練も行っています。今後は大規模災害等発生に備えて、事業継続計画の策定が望まれます。 |
| 3 | タイトル | 感染症対策を取りながらの地域交流再開と、ニーズを捉え地域に開かれた園になるための情報発信の取り組みが望まれます |
| | 内容 | 地域のニーズを捉えて、地域に開かれた園になるための情報発信の取り組みは、今後の課題となっています。そのことは園も承知しており、新型コロナウイルス感染症の対策で公共施設が閉館したり、商店街の催事も中止になるなど、困難な状況が続く中、ハロウィンの行事では子どもたちが仮装して園の周囲を練り歩く企画で楽しみました。園は立地、スペースの関係で、園行事に地域の人を招待したり、公開保育が難しい環境となっていますが、今後は体制を整え、工夫して地域交流の幅を広げていきたいと考えてます。 |